



# 大阪早稲田俱楽部 NEWS

## 桜のトンネルに歓声

(第32回食べ歩き会)

## ふぐ料理で福来る

(第31回食べ歩き会)

春は花見。一度ならず二度三度。行けなかつたとしても、行かなかつたにしても、どうつてことないんですが、やっぱりほころんだ花に誘われて足が向いてしまうんですね。

というわけで、「食べ歩き会」の春の恒例は花見。今年は4月16日、湖北の梅津大崎へ出かけました。「日本のさくら名所100選」に挙げられている名所です。

バスに乗つてのんびり楽しく。北原先輩のガイドに耳を傾け、車窓から外に目をやると、ユキヤナギにモクレン、馬酔木、椿、レンギヨウが桜に負けじと可憐な花を咲かせ、山桜も目に優しく映えていました。今年は寒さのせいかも桜の開花は遅くなつた。

たよですが、いろんな花と一緒に楽しめて、これも日々の精進の賜物でしょうか。

心地よい気持ちになつたところで、お目見えたのが、琵琶湖の北西部・マキノ町の湖岸4kmにわたつて咲き誇る染井吉野です。その数600本。満開で、湖にせり出したり、道端に覆いかぶさるようだつたり。バスは通り過ぎるのが惜しいようによつくり、ゆつくり。存分に愛でることができます。

グルメの方は、大津プリンスホテル37階のレストランで近江牛ほか40種類のバイキング。眼下の湖の絶景にビールを掲げ、ワインを傾け、大いに楽しみました。

肝はふぐ毒が入つて可能性があるが、その場合、食べて15分後に手指の末梢神経が痺れると感動。ふぐのかまの部分を入れた日本酒も出される。続いて、肝刺身の2倍の厚さに切刺身は、ネギを巻いてポン酢でいただく。普通のお店で出される食べ、休日は近所の激安スーパーで食料を調達しているが、たまには良いものを食べてみたいと初めて参加した次第である。

## 楽しい英会話(第2・4金曜18:30~)生徒募集中

初心に帰って学びましょう! 講師は大塚紹子さん(平元年文)。中級クラス(第1・3金曜)もあります。ご予約は俱楽部事務局まで。

俱楽部の特別贊助会員、池口美智子さん(川西市在住)の水墨画の個展が、梅田の大坂駅前第4ビル9階907号室の英語学校「フィリップ・ジェームズ」で開かれている。6月11日まで。

水墨画というと山水画のイメージが強いが、池口さんは黒の墨を使いながらも紫や緑、黄色などの顔料で風景や花などを鮮やかに描いている。

展示されているのは、「ブルージュにて」「スペイン・アンダルシア地方」「モンサンミッシェルにて」などヨーロッパでのスケッチをもとにした風景や、「京都広沢の池」「山里」などの日本の風景や、椿、イチジクなどの花や果物など18点。水彩画と見まがうほ

この春は、梅田の展示のほか、東京のギャラリー日比谷でも3月25日から3月30日まで個展を開催した。

池口さんは「身の回りには素敵な風景や可憐な花など心ひかれるものがたくさんあります。これからも意欲的に描いていきたいと思います」と話している。大阪駅前第4ビル9階での展示は、午後1時から午後8時まで。日曜・祝日は休み。問い合わせは、会場の「フィリップ・ジェームズ」06(6147)2295

最初、お話をいただいた折には、うちのような会社がと恐縮いたしましたが、こないなチャンスはと、気軽に乗つかつてみました。せっかく工房にまで来てもうんやさかい、実際にガラスを切断する感触を味おうてもうたり、はたまた、真っ赤に溶ろけて熱を加え、溶融させて丸粒をこさえたりもして、ものつくる体験の一端などを通して、少しでも

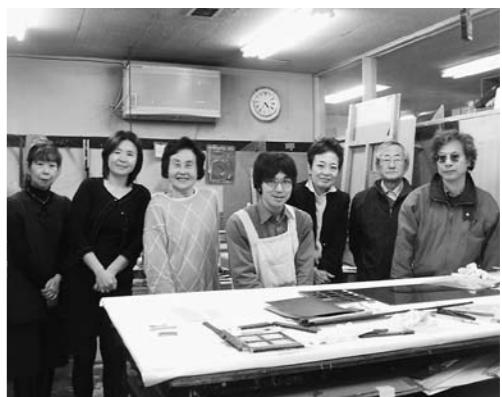
ガラスに親しんでもらえたならばとう具合に段取りしてみました。恥ずかしさを越えてよくもまあこんなところに、ちゅうくらい雑然とした工房に7名の方々がお運び下さいました。4畳半物語ではありますけれど、ガラスやその他材料が散乱したお部屋に皆で肩を寄せ合って、人気を集めてきました。

この春は、梅田の展示のほか、東京のギャラリー日比谷でも3月25日から3月30日まで個展を開催した。

Wフォーラムの新しい企画として「なにわの企業見学会」がお目見え。まず第1回は、2月26日、八田禅さん(平17年文)のステンドグラス工房「株MASAS」(天王寺区)を訪ねました。案内いただいた八田さんにリポートしてもらいました。

Wフォーラムの新しい企画として「なにわの企業見学会」がお目見え。まず第1回は、2月26日、八田禅さん(平17年文)のステンドグラス工房「株MASAS」(天王寺区)を訪ねました。案内いただいた八田さんにリポートしてもらいました。

ガラスに親しんでもらえたならばとう具合に段取りしてみました。恥ずかしさを越えてよくもまあこんなところに、ちゅうくらい雑然とした工房に7名の方々がお運び下さいました。4畳半物語ではありますけれど、ガラスやその他材料が散乱したお部屋に皆で肩を寄せ合って、人気を集めてきました。



## ガラスアートの真髄に触れる

Wフォーラム

魅力たっぷりのモダン水墨画

## 池口美智子さん個展

ど綺麗な色づかいや墨のかすれ具合の妙、優しい筆致に来場者も「心がなごみますねえ」と見入っていた。

「もう半世紀も描いてるんですよ」と微笑む池口さん。伝統的な書き方を大切にしながらも新しい感覚でのモダン水墨画を確立し、関西だけでなく東京での個展を開き、人気を集めてきた。



ガラスに親しんでもらえたならばとう具合に段取りしてみました。恥ずかしさを越えてよくもまあこんなところに、ちゅうくらい雑然とした工房に7名の方々がお運び下さいました。4畳半物語ではありますけれど、ガラスやその他材料が散乱したお部屋に皆で肩を寄せ合って、人気を集めてきました。

ガラスに親しんでもらえたならばとう具合に段取りしてみました。恥ずかしさを越えてよくもまあこんなところに、ちゅうくらい雑然とした工房に7名の方々がお運び下さいました。4畳半物語ではありますけれど、ガラスやその他材料が散乱したお部屋に皆で肩を寄せ合って、人気を集めてきました。



上位20名 成績表

順位		OUT	IN	グロス	HDCP	NET
1	森本 宏	45	42	87	14.4	72.6
2	竹田 雅幸	44	41	85	12.0	73.0
3	中村 方應	52	48	100	26.4	73.6
4	田中 義人	40	40	80	6.0	74.0
5	森元 泉	50	53	103	28.8	74.2
6	荒武 貞雄	50	46	96	21.6	74.4
7	柏木 行道	41	51	92	16.8	75.2
8	佐々木恒己	48	44	92	16.8	75.2
9	佐々木 茂	51	45	96	20.4	75.6
10	池部 亨	44	49	93	16.8	76.2
11	入見 亨	52	46	98	21.6	76.4
12	南 仁秀	44	45	89	12.0	77.0
13	小西 康仁	53	47	100	22.8	77.2
14	平田 俊男	47	46	93	15.6	77.4
15	田中啓一朗	50	52	102	24.0	78.0
16	村上圭太郎	50	50	100	21.6	78.4
17	稻部 勝博	45	40	85	6.0	79.0
18	荒 大輔	57	58	115	36.0	79.0
19	林田 集	54	59	113	33.6	79.4
20	前田 修	45	49	94	13.2	80.8



第140回大阪早稲田ゴルフコンペ  
稲田倶楽部ゴルフコンペが3月5日、美奈木ゴルフ倶楽部(兵庫県三木市)において開催されました。当時は風も弱く、厳しい冬の寒さから解放され、3月上旬にしては温かい気候に恵まれる条件のもと、28名が参加されました。

優勝は森本宏さん(昭60年法)。アウト87、ネット72・6のスコアで、人見亨理事長(昭45年理工)から優勝カップを贈られ、満面の笑みでした。

今回より部会長は前田修(平6年政経)

## 第140回 俱楽部ゴルフコンペ

石戸稔さん(昭55年法)に代わって新たに稲部勝博さん(昭60年商)が就任されました。

次回は5月29日(日)。早慶戦としてアートレイクゴルフ倶楽部(大阪府豊能郡能勢町)で開催されます。

また、9月10日(土)には校友会大阪府支部主催の第2回コンペが飛鳥カンツリー倶楽部(奈良市)で開催予定です。たくさんの方の参加をお待ちしております。

前田修(平6年政経)

## 「関西文化演劇研究会」結成 新部会

俱楽部員が趣味の活動などを通して交流を図る部会に、新たに「関西文化演劇研究会」が加わることになりました。

3月の理事会で承認された。今年1月に校友会創立25周年記念事業として校友会大阪府支部で文楽観劇会を開催し、好評を得たことから、今後も文楽をはじめ、歌舞伎や能、宝塚歌劇など関西が誇る演劇の鑑賞会や勉強会などを企画、実施していくとの機運が高まり、部会結成の運びとなつた。会の趣旨には、「会員諸氏と関西の演劇を広く鑑賞し、会員相互の親睦をはかり、関西(上方)文化発展に寄与すること」を目的とする」と掲げた。

4月の国立文楽劇場(大阪)

## Wフォーラム てくてくハイキング

時枝奉之(昭45年院・理工研)

1月22日・初富士・三上山・近江富士

野洲駅→登山口→打越→頂上→近江富士花園→希望が丘文化公園→ほほえみ乃湯・野洲駅



「富士、二鷹、三茄子(なすび)」は初夢で見ると縁起が良いとされています。1月は縁起をかついで初富士登山としました。富士山の高くて均整の形と雪をいただいに感動を与えます。静岡県まで行かなくて岡山まで行かなくて岡山と呼ぶれる郷土富士が約200あり、滋賀県の近江富士と呼ばれている三上山に登

るところにしました。三上山は上り東海道新幹線が野洲付近を走っている時に、右側に見える小さな可愛い山です(432m)。三上山の生い立ちは、地殻が沈降して琵琶湖が出来た時に、硬い岩石の山体が浸食に耐えて残った残丘です。野洲駅を出て登山口に向かうと、正面に三上山が手招きする様に近くに見える登山道は表登山道と裏

駅へ。今日の温泉は野洲駅前のスーパー銭湯「ほほえみ乃湯」です。参加10人なので割引券を買うために砂川さんが取得した会員証が後で大いに役立つとは思いもよらなかった。レストランでは料

理で大幅な割引となるので、せっせと飲み食いしても積み上げたお金がなかなか減らない。遠慮して大騒ぎは出来なかつたが、その代りお腹が満腹になつた。

余呂に近づくにつれて豪雪の名残の雪域となり少し心配になつてきました。降りてみると道路は除雪しきる登山道に入りました。他の厚い雪に覆われている。国民宿舎から登山道に入る

駅へ。2月は羽柴秀吉と柴田勝家の古戦場として知られている賤ヶ岳。今冬後半の豪雪の影響でハイキングの領域を超えた悪戦苦闘の皆様には、記憶に残る登山となつてしましました。

余呂に近づくにつれて豪雪の名残の雪域となり少し心配になつてきました。降りてみると道路は除雪しきる登山道に入りました。他の厚い雪に覆われている。国民宿舎から登山道に入る

2月は羽柴秀吉と柴田勝家の古戦場として知られている賤ヶ岳。今冬後半の豪雪の影響でハイキングの領域を超えた悪戦苦闘の皆様には、記憶に残る登山となつてしましました。

2月19日・賤ヶ岳・雪山登山

2月19日・賤ヶ岳・雪山登山

余呂駅→国民休暇村→賤ヶ岳頂上→東尾根→余呂駅→京都駅→九重湯→見聞録

2月は羽柴秀吉と柴田勝家の古戦場として知られている賤ヶ岳。今冬後半の豪雪の影響でハイキングの領域を超えた悪戦苦闘の皆様には、記憶に残る登山となつてしましました。

2月19日・賤ヶ岳・雪山登山

